

社会連携・地域貢献

2018年度においても、企業や自治体との締結を行いました。その一例をご紹介します。

明治安田生命保険相互会社と覚書締結

スポーツビジネスを学生に体感させ、社会にイノベーションを起こす

2019年3月7日(木)多摩キャンパスにおいて、中央大学商学部とJリーグのタイトルパートナーである明治安田生命保険相互会社(所在地:東京都千代田区、根岸秋男社長、以下「明治安田生命」)は、スポーツビジネスに関する寄付講座および給付奨学金に関する覚書を締結しました。

商学部では、これまででもスポーツビジネスに関するPBL(Project Based Learning)科目や実務家による連続講座を開設してきましたが、この度、明治安田生命にこれまでの教育活動に賛同いただき、2019年度から寄付講座・給付奨学金を設けます。

今後も商学部では、サッカーを中心としたスポーツビジネスに関する実践的な教育を展開し、明治安田生命と大学組織との連携による学生参加のスポーツビジネスの発展ならびに真のスポーツ文化の醸成に寄与することをめざします。



左から渡辺商学部長、明治安田生命広報部審議役江川氏、八王子支社長株本氏

2019年度開講寄付講座

- ビジネス・チャレンジ演習(サッカークラブ経営)明治安田生命寄付講座
- ビジネス・チャレンジ実習(サッカークラブ経営)明治安田生命寄付講座
- Jリーグ・ビジネス論1 明治安田生命寄付講座

2020年度開設協賛講座

- グローバル・スポーツ・ビジネス・キャリア 明治安田生命協賛講座

※商学部新カリキュラム「スポーツ・ビジネス・プログラム」についてはこちらのURL・QRコードからご覧いただけます

https://www.chuo-u.ac.jp/admission/connect/faculty/commerce_pbl/



中央大学後楽園キャンパスからジェンダー平等を呼びかけ

SDGsに関する取組—ハローキティが取材

ハローキティが、中央大学後楽園キャンパスを訪問、理工学部経営システム工学科の加藤俊一教授と、ヒューマンメディア工学研究室の学生の取組を取材し、その様子をハローキティチャンネルで公開しています。

本学は、高等教育機関からの社会貢献・国際貢献イニシアチブである国連アカデミックインパクト(UN Academic Impact, UNAI)の日本におけるハブ校として、国際連合が提唱している持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals, SDGs)に、世界の国々の政府・企業・教育機関とともに、積極的に取り組んでいます。

今回の取材は、SDGsの17の目標の内一つ、「目標5:ジェンダー平等を実現しよう(Gender Equality)」に、特に、理工系分野での女子学生・女性技術者・女性科学者(リケジョ)の成長支援に積極的な、本学理工学部のプログラム(Women in Science and Engineering, Chuo University, WISE Chuo)の幹事研究室であり、また、多様性の相互理解を感性工学の立場から探求している加藤俊一教授とヒューマンメディア工学研究室の皆さんを対象に行われました。

ハローキティが、感性工学の最前線の研究や、そこで研究に打ち込む女子学生・男子学生に、男女共同参画で研究を進めることについて質問し、最後に、「目標5:ジェンダー平等を実現しよう」の歌を歌って、SDGsの実現に向けた取り組みを応援しています。

国連で定める記念日として、2月12日は、International Day of Women and Girls in Science「世界リケジョの日」、3月8日は、International Women's Day「世界女性の日」です。この時期を踏まえた内容にもなっています。



©'76.'19 SANRIO 著作 株式会社サンリオ

奥多摩三村(小菅村、丹波山村、檜原村)との交流・連携に関する協定締結

持続可能な社会に貢献

2019年3月22日(金)中央大学商学部は、山梨県北都留郡小菅村、山梨県北都留郡丹波山村、東京都西多摩郡檜原村の奥多摩三村と、SDGsを実践するビジネス人材の地域連携型PBLに基づく育成を目的として、交流・連携に関する協定を締結しました。

中央大学商学部は、本協定により地域社会の持続的な発展に資する大学の事業活動及び奥多摩地方における活力ある地域社会の創造に関する域学連携を発展させることをめざします。

当日は、渡辺岳夫商学部長が小菅村の船木直美村長、丹波山村の船木良教村長、檜原村の坂本義次村長らとともに各村との協定書に署名捺印し、協定締結報告会にのぞみました。

協定締結報告会では、本学より福原紀彦学長および酒井正三郎総長が加わり、今後展開予定の「ソーシャル・アントレプレナーシップ・プログラム」に対して期待されることなどが語られました。

商学部の奥多摩三村における学生主体の商品・サービス開発活動の今後に是非ご注目ください。

訃報: 当日、協定を締結するためにお越し頂きました、丹波山村の船木良教村長が4月22日に逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



左から福原学長、酒井総長、渡辺商学部長、小菅村 船木村長、丹波山村 船木村長、檜原村 坂本村長

連続公開講座『LGBTをめぐる社会の諸相』

ダイバーシティ推進の取り組み

中央大学は2018年度に引き続き、連続公開講座『LGBTをめぐる社会の諸相』(2019年5月~12月・全5回)を開催します(文京区、LLAN 後援)。

今日、社会の様々な場において、ダイバーシティ(多様性)への深い理解と積極的な取り組みが求められています。中央大学では2017年に策定・公表した「中央大学ダイバーシティ宣言」に基づき、「性別、性自認、性的指向」の領域で「多様な人たちが皆個人の能力を最大限発揮できる社会」を描くには何が必要か、検討し考えていきます。参加費無料、事前申し込み不要の講座となっておりますので、お気軽にご参加いただけます。

多くのおみなさまのご参加をお待ちしております。

※2019年度講座の詳細はこちらからご覧いただけます

<https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/diversity/activity/lecture/2019llan/>



2019年度 中央大学

連続公開講座

LGBTをめぐる社会の諸相

LGBTと統計 5/25 Sat LGBTに関する統計調査を概観し、統計の有用性とデータの読み方について学ぶ。 講師: 藤野さおり (中央大学社会学部・ADP専攻) / 日高 麗香 (社会学部・社会学)	LGBTと歴史 7/13 Sat LGBTをめぐる歴史を振り返ることで、何が見えてくるのかを議論する。 講師: 石田 仁 (社会学部) / 森本 香寿子 (社会学部)
LGBTと防災 9/28 Sat LGBTの権利を共有し、いざ起るときの備えや避難の仕方について考える。 講師: 山下 祥 (社会学部) / 森 あり (社会学部)	LGBTとアート 11/23 Sat LGBTをテーマとする文学や視覚芸術をつくること/鑑賞することと社会運動のつながりを探る。 講師: 高野 裕弘 (社会学部) / 船木 みのり (社会学部) / 森 麗香 (社会学部)
LGBTと子ども・若者 12/14 Sat LGBTをめぐる子ども・若者の権利に焦点をあて、社会全体に何が期待されているのかを考える。 講師: 杉田 真衣子 (社会学部) / 藤 めぐみ (社会学部)	会場: 中央大学 後楽園キャンパス 5号館 6334号室 (12/4のみ5133号室となります) 時間: 無料 / 開講: 15:00~17:30 対象: どなたでも参加できます (講師の申し込みは、本学ウェブサイトから) 申し込み: 申し込み / 申し込み / 申し込み / 申し込み

※2018年度講座(動画も視聴できます)はこちらからご覧いただけます

<https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/efforts/diversity/activity/lecture/llan/>

